

目標達成計画

作成日: 平成23年 11月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	屋内での生活が多く、日中の活動量が少ない。生活もマンネリ化しがち。	屋外で過ごす事により日中の活動を活発にし、生活にメリハリをつける。更に楽しみや安眠の支援にも繋げていく。	天気のいい日にテラスにテーブルを出して屋外で昼食をとる。	7ヶ月
2	52	認知症の進行に伴い、出来ることが限られて無為に過ごしがち。	無為に過ごす時間を少なくし、生活にハリが持てるようにする。	レクリエーションの中で、個々に出来ることを見つけ、残存能力の維持を図る。	7ヶ月
3	23	利用者同士の会話や係わりが以前より少なくなっている。	利用者同士が一体感を持ち、互いに刺激し合える。	オヤツやお茶の時間など、利用者が集まっている時に職員が橋渡しになって、みんなからの話を引き出し、場を盛り上げていく。	7ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。